

平成26年度 第2回
感染症対策講習会

「ノロウイルスの病態生理および
対策について」

2015年1月26日
公立学校共済組合 中国中央病院
感染管理認定看護師 高橋みどり

本日の内容

- ノロウイルスについて
- 吐物の処理（演習）

ノロウイルス

感染力が強く少量
のウイルスで感染

感染経路

- 接触感染
- 経口感染

潜伏期間

- 24～48時間

症状回復後、1ヶ月間ウイルスが便中に
排泄されることがある

ノロウイルスの特徴

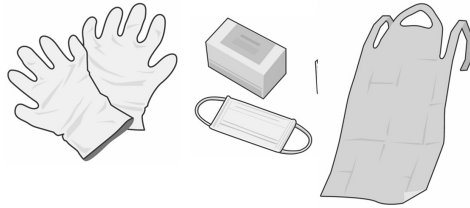
- 4℃で60日間、20℃で3～4週間生存
- 60℃30分の加熱では感染性は失われず、
85℃以上1分間以上の加熱によって感染性を失う
- アルコール消毒は効果がない

予防策

標準予防策



接触予防策



場合により
(空気予防策)



ノロウイルス感染者が発生した場合

- 部屋の管理
- 環境整備
- 排泄物の処理
- 衣類、寝具などの取り扱い
- 食器の取り扱い

部屋の管理

- 可能な限り個室に移す
- 集団感染を疑う場合、同じ症状を持つ患者を同室にすることを考慮
- 必要に応じて共有トイレの一部専用化を考慮
- 必要に応じてポータブルトイレを使用

環境整備

- マスク、使い捨て手袋を着用
- 便座、ドアノブ、手すり、フラッシュレバー、トイレットペーパーホルダー、洗面所、汚物処理室など直接手を触れる箇所や嘔吐物や便による汚染が激しい箇所は0.1% (1000ppm) 次亜塩素酸ナトリウムで清拭清掃
- ポータブルトイレの便器はベッドパンウォッシャーを使用するか洗浄後、0.1% (1000ppm) 次亜塩素酸ナトリウムで消毒

こんなところに潜んでいます！



排泄物の処理

- ① 使い捨て手袋、マスク、エプロンを使用
- ② 嘔吐物、便はペーパータオル等で外側から内側に向けて汚れた面を織り込みながら静かにぬぐい取る
- ③ 使用したペーパータオル等はすぐにビニール袋に入れて密閉し、感染性廃棄物として廃棄
- ④ 汚物が付着した床とその周囲を0.1%（1000ppm）次亜塩素酸ナトリウムをしみこませたペーパータオル等で覆い、数分後に拭き取る
- ⑤ 嘔吐物や便の拭き取りの際に、予め消毒剤に浸したペーパータオル等で多い、ビニール袋を介して拭き取る方法もある
- ⑥ おむつは汚染箇所を内側にして丸め、ビニール袋に密閉後廃棄

汚染された衣類

- 感染源となるため、廃棄が望ましい
- 洗濯する場合、マスク、手袋、エプロンを着用しバケツやたらいで汚物を水洗後、0.1%次亜塩素酸ナトリウムに30分浸漬したあと洗濯

リネンの取り扱い

- 便や吐物で汚染していないリネンは通常洗濯で良い（熱水洗濯 80℃10分間）
- 汚染されたリネンは衣類の取り扱いと同様

食器の取り扱い

- 大量調理施設管理マニュアル（平成 9年3月24日付け衛食第85号別添）（最終改正：平成 25 年10月22日付け食安発1022 第10号）に基づき対応していれば特別なことはしなくて良い（80℃5分）
- ノロウイルスに関するQ&A 厚生労働省

可能であれば、厨房に戻す前、食後すぐに次亜塩素酸ナトリウム液に十分浸し消毒

食器の取り扱い

- 高齢者介護施設における感染対策マニュアル
平成25年3月

平成24年度厚生労働省
老人保健事業推進費等補助金
（老人保健健康増進等事業分）

食事の嘔吐で食器が嘔吐物で汚染された場合

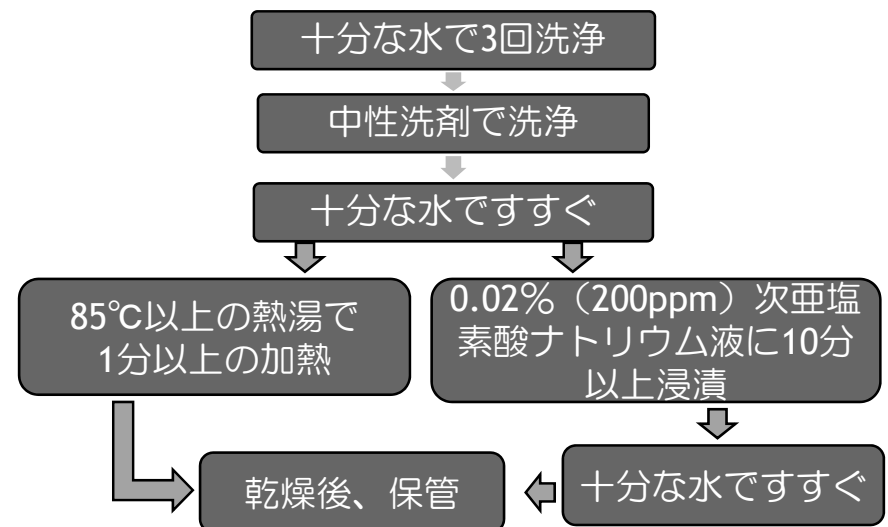
パントリーの蓋付き容器に次亜塩素酸ナトリウム液（0.05%~0.1%）をつくり、食器をいれ、次の下膳のときに食器を取り出して厨房へ下げる

消毒前にしないといけないこと

- 適切な洗浄をしないと消毒効果はない！

残飯の処理はどこで？
洗浄はどこで？

調理器具等の衛生管理



事前質問

- 食器の取り扱い
- 衣類やシーツの取り扱い
- 在宅での環境整備
- 畳、和布団に嘔吐があった場合の処理
- 患者の隔離、準隔離の期間と準隔離の時、便が出ていた時はガウンが必要か
- 部屋の消毒はいつまで必要か
- 次亜塩素酸ナトリウムですべて消毒できるのか（手すり、床、風呂、トイレ、居室、フローア）
- ヘルパーは予防着にマスク、手袋の装備が必要か
- 送迎車両内での嘔吐、同乗者の対応、車内の消毒
- 認知症利用者の隔離（理解が困難）
- 乳児院での感染予防

患者の隔離・準隔離の期間 準隔離の時、便が出ていた時は ガウンが必要か

- 下痢、嘔吐がおさまって2日経過するまで
- 突然嘔吐した人の近くにいた、嘔吐物に触れた可能性のある人は、48時間（潜伏期）様子観察する
- 便の処理時、エプロン又はガウンを着用する

部屋の消毒はいつまで必要か

- 乾燥表面上の生存期間：8時間～7日間（カーペットは12日間生存）
- 二次感染防止対策は、症状終息後2週間実施

次亜塩素酸ナトリウムで すべて消毒できるのか

- 他に有効な消毒薬がない

ヘルパーは予防着にマスク、手袋の装備が必要か

- 自分自身が感染の伝播経路とならないためにどうするか
- 嘔吐物や便を取り扱う時は必須
- ディスポのガウンかエプロンを使用

送迎車両内での嘔吐、同乗者の対応、車内の消毒

- 嘔吐用ナイロン袋を用意
- あらかじめ防水シート等で汚染予防をする

認知症利用者の隔離 (理解が困難)

- 利用者の手洗いを励行

乳児院での感染予防 (同室に複数人を保育)

- 発症を早期に把握
- 二次感染拡大の予防

まとめ

▶ 予防は 手指衛生に勝るものなし

「手洗い」
流水と石けんで
手を洗う

そして、 環境を清潔にする
(高頻度接触表面)

ハイター (花王)



- 次亜塩素酸ナトリウム6%
- 酸性タイプの製品と一緒に使うと塩素ガスが出て危険

キッチンハイター (花王)



- 次亜塩素酸ナトリウム6%
- 洗浄成分 (界面活性剤) がプラスされているので、漂白と同時に軽い汚れまで落とせる
- 界面活性剤入りなので消毒後はすすぎが必要
- 酸性タイプの製品と一緒に使うと塩素ガスが出て危険
- 塩素系の排水口用ヌメリとり剤や、生ゴミ・食酢・アルコールと混ざらないようにする。有毒なガスが発生して危険

その他

雑貨
除菌・除臭・漂白剤
病院用ハイター (花王)
6%次亜塩素酸ナトリウム溶液

医療用医薬品
「花王」メディカルハイター液
次亜塩素酸ナトリウム 6W/V%
2009年3月製造中止



消毒薬の希釈方法

0.1% (1000ppm) 次亜塩素酸ナトリウム



ハイター 50ml
(キャップ2杯)



バケツやたらいに準備する
水3リットル
(洗面器1杯 2リットル)

ペットボトルを使用した希釈方法



ペットボトル 水 500ml

+

ペットボトルのキャップ2杯 (ハイター10ml)

